

第4回琵琶湖部会 (8/22)への情報提供 (環境)に関する委員からのご意見等

この資料は、第4回琵琶湖部会に先立ち各委員にお送りした「琵琶湖部会における現状認識についての情報提供のお願い」についての回答をとりまとめたものです。

氏名	提供していただける情報		2) 推薦する委員	3) 知りたい情報	4) 自由記入
	内容	資料			
嘉田 由紀子	水と人のかかわりの変化 (水利用、風景・景観など)	琵琶湖・淀川今昔写真による景観比較、水辺生物の変遷など	三田村委員 (琵琶湖の水質変化) 西野委員 (琵琶湖の生物変遷) 中井克樹 (外来魚の増大)	琵琶湖水系水需要の将来予測。 水資源開発の必要性。 水フルプランの見直し。	
川端 善一郎			委員の名前がわからないのですが、第1回の琵琶湖部会で流入河川周辺の住民が汚水処理運動をしていることを紹介してくれた委員に、その現状と課題について紹介していただきたい。議事録を確認中です	・流入河川に流入する小河川周辺の汚水処理の現状と将来計画。 ・小河川周辺住民の河川との具体的係わり。 ・上流の宅地開発と琵琶湖および流入河川水質との関係を調査した結果。	
小林圭介					琵琶湖の環境に関しては以下のような資料を参考にされるとよいのでは。 ・滋賀県現存植生図、滋賀県潜在自然植生図：集水域全体の植生 ・滋賀県の自然、滋賀県自然誌 ・雑誌ヒコピア (事務局：広島大学)：琵琶湖の底生植物 ・滋賀県で大切にすべき野生生物2000年：生息域、ランク付けなど
西野 麻知子	北湖深底部生態系の長期変化については、OHP、またはPower Pointで説明できます。漁獲量 (魚類) の変化については、琵琶湖工事事務所の方に資料提供してあります。それにコメントすることはできます。	・深底部 (北湖) の溶存酸素濃度の年次変化 ・深底部 (北湖) 水温の年次変化 ・その他公表資料として、フナ稚魚の産卵時期の変化、産卵場所等があります。(山本 (199X)、滋賀水成) 出典	流域委員会の委員ではありませんが、県衛生環境センターの一瀬さんに、琵琶湖のプランクトンの変遷の資料提供をお願いしては如何でしょうか。	洗堰の操作規則の変更以降、琵琶湖の魚類の仔稚魚が放流量の多い時期 (多分6月) に下流に流され、淀川で多くの魚類 (ホンモロコなど) が採れるようになったと聞いています。淀川での魚類相や数の長期モニタリングデータがあれば、出してほしい。	県水試では、ホンモロコ仔稚魚の遊泳能力と流速との関係を調査していると聞いています。上記の放流量との関係を見るために行ったそうです。この際、もし可能ならこういうデータも公表してもらっては如何でしょうか。
松岡 正富	くわしくはデータとして提出できません。しいて言えば年間のびわ湖全体の漁獲量の変化ぐらいです。又、魚種の変化もあげられます。		河川管理者の人に、「川」とはどう考えておられるか。	・河川で人の手を入れてよくなったと言われている成功例をあげて下さい。 ・びわ湖の水草の成長にいちじるしく変化があるが、水草の成長と考え方 (県サイド)、知りたい。 ・川に魚が住めなくなっています。何故か? 大きな問題です。ダムや水を管理しているのに不思議です。	・先日視察しました、県が進めた草津内湖の実験場の費用の明細について知りたい。
村上 悟	・琵琶湖沿岸を中心とした水鳥の分布と植生帯との関係 ・カワウやサギにまつわる被害とその課題 ・ラムサール条約登録地としての琵琶湖の役割と課題 (これはやや社会的対応に入る話題なので今回にはふさわしくないかもしれませんが)			水防団の配置と各水防団の現状 (高齢化がすすんでいる等)	